

## 倉吉市子ども・子育て支援事業計画(素案)に関するパブリックコメントの結果について

整理番号	意見等の項目	意見等の内容
1	ひとり親家庭等自立支援計画(案)	P120の③就労支援体制の充実に関する事業名、内容について、「自立支援教育訓練給付費」の表記を「自立支援教育訓練給付金」に、「高等技能訓練促進費」の表記を「高等技能訓練促進給付金」とした方がよいと思う。
2	計画全般	<p>①前期計画(平成17年度から～)の取組の成果を感じました。子ども・親・地域に対する考えが今回の方が一段と実態にあっていると感じました。</p> <p>②子ども支援は親支援が鉄則ですが、親のアンケート調査はありましたが子ども達のアンケートが無かったですね。子どもの実態はどうなのでしょう。</p> <p>③企業を巻き込んで、子育て環境の改善に働きかけておられると思いますが、アンケート結果から「子どもと接する時間が取れない」意見が多く、親が直面している厳しい労働条件や生活環境を改善・支援が必要と思いました。</p> <p>ア、平成11年に男女共同参画社会基本法が制定されました。男は仕事、女は育児家事という役割分担をなくし、男も女も平等に社会や家庭を作って行きましょう。ということなのでしょうが、現実をみると男は仕事、女は仕事・家事・育児ということになっていると感じます。社会的にも倉吉市女性議員0という結果で女性の意見が反映出来ないと危惧しています。</p> <p>子ども達の未来の為に、男女共同参画社会が実現するように願っています。</p> <p>イ、倉吉市は65歳以上が人口の30%。私達団塊世代が退職して現役を離れました。退職後地域で行政と一緒に市民の子育て再生会議を沢山立ち上げ子育ての楽しさを皆で共有して味わえたらと思っています。</p> <p>④人間は本来社会的な動物であり、家族は地域社会の中で支え合って生きています。地域の繋がりをより強くするためには、地域共同体が昭和30年ごろまではあったと言われているので、その時代を知っている高齢者の体験・知恵を利用するのは、子どもの未来の為にそして高齢者自身にも意味があります。</p> <p>最後に、倉吉市の真摯な取り組みは出生率からも窺えます。日々の取組の中で、軌道修正をしてより良い方向に歩んでおられる姿に、一住民として敬意と感謝を申し上げます。</p>